

別記様式（第5関係）

会 議 録

会議の名称	平成14年度西東京市健康づくり推進プラン検討委員会 第1回会議
開催日時	平成14年7月17日（水）14：00－15：30
開催場所	西東京市防災センター6F 講座室I
出席者	（委員）五十嵐委員、石田委員、井上委員、栗原委員、桜井委員、佐藤委員、野口委員、鳩宿委員、藤吉委員、守田委員、谷戸委員、山極委員（以上50音順） （事務局）加藤保健福祉部長、福本健康推進課長、尾林係長、大田係長、辻係長、寺嶋主査、阿部主任
議題	「西東京市健康づくり推進プラン」策定の進め方等
会議資料	（事前配布）資料1 西東京市健康づくり推進プラン検討委員会設置要綱 資料2 西東京市健康づくり推進プラン検討委員会名簿 資料3 西東京市の現状と課題 資料4 西東京市健康づくり推進プランの概要説明資料 資料5 健康推進課の主な事業内容 資料6 健康推進課 事業実績 資料7 各種福祉計画策定予定表（策定期間・計画期間） 資料8 地域福祉計画等の体系と策定組織フロー 資料9 西東京市健康づくり推進プラン検討委員会傍聴要領 資料10 付属機関等の会議録作成に関する要綱 （当日配布）資料1 21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21の概要） 資料2 健やか親子21 検討会報告書の概要 資料3 東京都健康推進プラン21（概要） その他
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録
発言者名 （健康推進課長） （保健福祉部長） （保健福祉部長） （各委員・各自） （健康推進課長） 健康推進課長 委 員 （全委員） 健康推進課長 委員長 健康推進課長 委 員 （全委員） 健康推進課長 副委員長 （保健福祉部長） 委員長 健康推進課長 （全委員）	発言内容 1. 開会 2. 依頼状の伝達 3. 保健福祉部長挨拶 4. 委員自己紹介、事務局紹介 5. 「西東京市健康づくり推進プラン検討委員会」の説明 6. 委員長、副委員長の選出について ● 設置要綱第5により、委員長、副委員長は互選によることとなっている。意見を伺いたい。 ● 保健福祉分野の計画を作成された経験をお持ちの野口先生にお願いしたい。 ● 異議なし。 ● 委員長は野口委員ということで決定いたします。 （委員長挨拶） ● 副委員長の選出に関して、ご意見はないか。 ● 副委員長については、石田委員にお願いしたい。 ● 異議なし。 ● 副委員長は石田委員ということで決定いたします。 （副委員長挨拶） 7. 市長より西東京市健康づくり推進プラン検討委員会へ策定依頼 （市長が出席できなかったため、保健福祉部長より代行して依頼） 8. 会議及び会議録について ● 会議の公開、傍聴の人数、会議録の作成について、事務局より説明して頂きたい。 ● 会議は原則公開としたい。傍聴者の人数は10名程度としたい。会議録については専門的な立場から自由闊達な意見を頂くという趣旨から発言委員の氏名は記録せず、発言内容毎の要点記録としたい。 ● 異議なし。

副委員長	● 要約の仕方により意図が通じない場合がある。会議録公表の前に、発言者に意図と異なっていないかの確認をして欲しい。 ● 次の会議の場で承認を得たものを公表する考えである。 9. 議事 ＜「健康づくり推進プラン」策定の進め方について＞ ● 「健康づくり推進協議会」は、行政上、どういう位置づけなのか伺いたい。 ● 議会で議決した条例設置の機関であり、必要な事項を協議し、市に対し答申するのが役割。今回は、健康づくり推進プランの「基本的な考え方」を諮問している。任期は2年間であるが、常設機関として保持し、健康づくりに係る問題に日常的に関わってもらうことも予定している。「協議会」という名称は、委員の「協議」を重視していることを意味している。 ● 「協議会」で審議されている内容は、例えばどういうことなのか教えて頂きたい。 ● 健康づくりに係る基本的考え方は、健康日本21にも示されているところである。それらをベースとして、西東京市の健康づくり推進プランにつき、冒頭の理念や視点、計画期間等の基本方針部分を、協議会に答申してもらう予定。細かな項目についての詳細検討については、協議会では討論しない。協議会の分科会を設置する代わりに、本検討委員会で、詳細事項を検討してもらいたいと考えている。 ● 健康日本21には、ありとあらゆるものが入っている。それらを市町村レベルに落とし、財源等の制約を十分に考慮し、市の基本計画等も反映しつつ、課題に優先順位をつけて計画を作ることになる。西東京市の現状と課題をきちんと解釈し、皆様の専門的見地からの意見も反映しつつ、計画づくりを行っていくことになる。 ● 健康日本21の地方計画という位置づけで考えてよいのか？ ● その通り。 ● 西東京市で本検討委員会を設置したのは、現状データの分析等もふまえ、きちんと西東京市の特性を踏まえた計画を作ろうということであると理解した。 ● 会議の検討内容の予定に「東京都の目標値と西東京市の現状との比較」とあるが、東京都の健康づくり推進プランの目標値を基準にして検討すると理解してよいのか？ゼロから全て検討するのは時間もかかり、難しいと思う。何らかのベースが必要と思う。その意味で、東京都の計画をベースとするなら理解できる。 ● 当該資料は支援業者（NRI）が企画書として提出した時点の資料であり、時間の経過により内容が多少変更されている点もあることをご了承頂きたい。東京都は国の値とも整合をとっており、西東京の状況を良く把握するために、東京都の目標値を比較参考の対象とすることを想定している。 ● 多岐に渡るプラン内容だが、どのように進めていく予定か伺いたい。全体で議論するには、幅が広すぎて困難と考えるが、分科会のようなもので議論することは考えてないのか？ ● 今年度の検討範囲は、健康推進プランの理念、目的、目標設定と大枠となる施策の体系化といった全体に関わるものであることから、分科会のようなものは想定していない。 ● 委員会の開催数が少ないので、早めに全体像を決めて、個別の議論に入る必要があるのではないか。 ● 今年度のタスクは、全体の枠組みを決めること。従って、まずは全体を鳥瞰する必要がある。国の計画はありとあらゆるものを含んでいるが、市の計画ではない袖は振れない。優先順位をつけて事業を考えていくことが必要。そのためには、市民の代表の方も含めてこのような検討に不慣れな方もいるが、委員としても事務局から提供された資料に目を通して、ある程度勉強していく必要がある。事務局には、委員が目を通すための時間を考慮して、早めに資料を送ってほしい。その際、次回の会議で検討したい事項についても明らかに示して欲しい。 ● そのようにしたい。本日の資料の中にも、国や東京都の目標値を示したものが配布してあるので、お目通しをお願いしたい。 ● 資料中のスケジュールには、ずれが生じているという理解でよいのか。 ● スケジュールは企画書時点の支援業者（NRI）の提案であり、一部、既にずれて
事務局	
委員事務局	
委員事務局	
委員長	
委員事務局委員長	
副委員長	
事務局	
副委員長	
事務局	
副委員長	
委員長	
事務局	
委員事務局	

委員長 委員長 事務局 (委員長)	しまっているところがある旨、ご理解頂きたい。 ＜次回会議の日程について＞ ● 次回の会議は、9 月の下旬の予定とされているが、各委員の都合はどうか。 (各委員の都合を確認) ● 次回は、9 月 30 日（月）の 13：00～15：00 頃の開催としたい。会場の案内や資料の事前配布は事務局に連絡をお願いしたい。 ● 承りました。 10. 閉会 以上
----------------------------	--